

令和4年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	鶴ヶ峰コミュニティハウス
対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
指定管理者	一般社団法人 あさひ区民利用施設協会
実施日	令和5年3月23日
点検方法	<ul style="list-style-type: none"> ○毎月、管理運営月報にて書面審査 ○管理月報によるヒアリング、実施調査 ○四半期ごとのモニタリング ○修繕、事故、苦情については随時
講評	<ul style="list-style-type: none"> ○読み聞かせ会を複数回実施、コロナ等に配慮し安全を確保したところ、親子連れに人気。毎回抽選となるほどだった。 ○畠山重忠関連の書籍が多く、ウォーキング等での立ち寄り場所として定着。トイレ利用が増となる。 ○自習室の利用が増。落ち着いた環境、席の間隔を離すなどの配慮が好評の理由と思われる。 ○スライディングウォールなどの設備の経年劣化がみられる。順次対応予定。
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(令和4年度総括)

施設名:鶴ヶ峰コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区分別利用数、その他利用数	確認済み
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	確認済み
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正である
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか (第三者への委託状況等)	適正である
	備品	施設修繕の実施状況及び区への報告	適正である
	広聴、ニーズ把握	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正である
	指定管理料の執行	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	適正に対処している
	自主事業実施状況	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正である
	巡回点検	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	適正である
年1回	利用方法	受付窓口の状況、館内の状況等	適正な管理がなされている
	個人情報保護	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正である
	緊急時対策	個人情報保護取扱特記事項の取組状況 (研修の実施、誓約書の提出等)	適正である
	防犯・防災対策	管理者独自の取組	随意確認している
	環境への取組	緊急時対策マニュアルの作成状況	確認済み
	保険	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	確認済み
	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	防災計画書の作成・提出状況	確認済み
随時	地区センター委員会	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正である
	利用者会議	施設賠償責任保険	確認済み
	事故等の発生状況	施設賠償責任保険	確認済み
	損害賠償	日時、場所、出席者、議題、意見等	議事録にて確認済み
	不可抗力	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	確認済み
	情報公開	不可抗力発生に伴う影響	区に報告書を提出
	ご意見ダイヤル	件名、申請状況、対応状況	なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	掲示の有無、内容	なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	○ウォーキング利用者の立ち寄り場所としてトイレ利用増、タンクの節水等に努め、影響を最小限に留めた ○樹木の剪定を職員で実施した。		特になし